

原医研外科（腫瘍外科）

【実習到達目標】

外科学，特に腫瘍外科学における診断学，治療学の実際を，各自1人の患者を受け持ち，指導医の下で実際に患者と接しつつ学習することを目標とする。

具体的な目標、

受け持ち患者の治療方針がどのように決定するか・決定したかを学ぶ。

受け持ち患者のプレゼンテーションが行えることを目標とする

外科手術の基本的な手技を学ぶ。

【実習内容】

曜日	集合場所・時間	実習内容	備考
月曜日	午前9:30 大学病院入院棟 8F東カンファレンス室	1. オリエンテーション	カンファレンスのため 時間厳守のこと
		2. 術前カンファレンス 3. 担当患者の割付 4. 臨床実習	
	夕方カンファレンス(自由参加・時間変更あるため随時時間確認を)		
火曜日	午前8:45 手術室	1. 手術見学 2. 臨床実習	指導医の指示に従うこと
水曜日	午前8:30 霞総合研究棟506号室	1. 教授面談	岡田教授担当
	午後4:00 霞総合研究棟505号室	2. 臨床実習中間総括	指導教官担当
木曜日	手術室 病棟(オリエンテーション時に場所の確認を)	1. 手術見学 2. 臨床実習	指導医の指示に従うこと
金曜日	午前10:00 病棟8F東カンファレンス室	1. 病棟回診 2. 臨床実習 3. 総括	指導医の指示に従うこと

* 月曜日が休日の場合は，火曜日午前9:00に大学病院入院棟8F東カンファレンス室へ集合

【評価方法】

プレゼンテーション内容・レポート内容・実習に対する態度や出席を考慮し総合的に評価する

【注意事項】

1. 時間を厳守する。
2. 爪を切っておく。
3. 身だしなみに注意する。
(ネクタイを着用し、靴を履く。サンダル禁止。白衣は清潔なものを使用する。)
4. ほとんどの入院患者が悪性腫瘍の患者であるため、言葉使いにはきわめて慎重であらねばならないことを十分留意しておくこと。
5. 病室内では私語を慎むこと
6. 手術室に入る前に、清潔・不潔の観念を十分把握しておくこと。
7. 手術日は手術時間が長引くこともあり、昼食が遅くなる場合があるので、朝食を食べてくることを勧める。
8. 提出物は、①担当患者レポート、②担当論文の要約、の二つである。
担当患者および担当論文は月曜日にそれぞれ割り当てられる。

【指導教官】

広島大学病院呼吸器外科 岡田守人
広島大学病院呼吸器外科 宮田義浩
広島大学病院呼吸器外科 見前隆洋
広島大学病院呼吸器外科 坪川典史

広島大学病院消化器外科 浜井洋一
広島大学病院消化器外科 恵美学

広島大学病院乳腺外科 重松英朗
広島大学病院乳腺外科 笹田伸介
広島大学病院乳腺外科 平岡恵美子

【連絡先】

- ①医局連絡先: 082-257-5869、genge@hiroshima-u.ac.jp
- ②上記で連絡がつかない場合は坪川へ連絡を: PHS2272

【評価基準】

出欠席・遅刻の有無、研修態度、レポート(患者および論文レポート)を総合的に100点満点で評価します。
遅刻、欠席の回数に応じて減点されます。
研修態度に問題がある場合、減点されます。
以上の出席状況および研修態度を参考に、レポート内容で評価点を決定します。